

## 1 目的

本校の入学者は、非農家出身の割合が増加する中、経営基盤の整っていない学生の間では、専門的な知識・技術を生かせる場としての農業法人への雇用就農に対する関心が高まっている。

そこで、就農・就業相談会等への参加を通じ、農業法人の理解促進を図り、非農家出身の学生を主とした雇用就農への意欲喚起及び就農促進を図る。また、先進的な農業経営を行っている農家や農業法人の取り組みについて、経営者の講話や現地視察を通じて、理解促進を図り、就農対策の一助とする。



就農・就業相談会

## 2 実施状況

### (1) かがしま就農・就業相談会での相談活動

- ・1年生にとって初の本格的な就職活動であり、進路選択に当たっての有効な情報収集活動となった。

### (2) 農業法人による講話

ア (株)カミチク 代表取締役社長 上村昌志氏

- ・農畜産業に対する想い、夢、経営手腕や本校の卒業生の活躍の話題などの熱い講話に、今後農業や関連産業を目指す畜産学部の学生は、刺激を受けた。



農業法人の講話(畜産学部)

イ (有)サンフィールズ 代表取締役社長 久木田敬一氏

- ・本校での学生時代の体験談・苦労話や、頑張れば目標が達成できることなどの講演により、農学部の学生は、やる気が引き出されたようであった。



農業法人の講話(農学部)

### (3) 農業法人等先進技術研修

- ・地産地消に取り組むJA糸島産直市場 伊都菜彩，新規に立ち上げた農事組合法人 モア・ハウス，先進技術に取り組む九州沖縄農業研究センターでの研修を通じて、野菜科の就農を希望する学生は、起業することの重要性・チャレンジ精神など青年農業者としてのあり方を学んだ。

## 3 今後の課題・取り組み

今後も引き続き、本県の農業を担う人材の育成・確保を図るために、本事業を活用し、就農促進のための取り組みの充実・強化を図る。



福岡県での先進技術研修